



「君を見ずして何の五月」というフレーズで始まる佐藤春夫の詩のタイトルは、『うつろなる五月』。5月には、人の気持ちを落ち込ませる何かがあるのでしょうか。俗にいう「五月病」の起源は1968年頃。無気力状態に陥った東大生に対して、その呼称がつけられたそうです。新しい生活がスタートして1か月余り。心も身体も疲労が蓄積する時期ですが、GWでリフレッシュして、また頑張っていくことができたら幸いです。

★5月の行事予定★



- 7日(月) 茶摘み実習(雨天時は8日)
- 15日(火) 貧血検査(1年生、高校物理室)
TOEICテスト申込締め切り
- 16日(水) 和地地区環境保全活動(13:15～、雨天順延)
- 19日(土) 第1回オープンキャンパス
- 26日(土) 春の森づくり県民大作戦

★諸行事報告★

4月24日(火)、本年度第1回目の視察研修に行きまして参りました。目的地は掛川市にある株式会社サカタのタネ総合研究センターです。東京ドーム7個分という広大な敷地内に、様々な野菜や花きの成育状況や種子の研究を行う栽培施設がありました。2時間にわたって、実際に施設を見学しながら説明をして頂きました。



午後には、親睦とレクリエーションを兼ねて、アクティ森で湯飲みに絵付け体験をしました。

